



大川内小学校 学校だより（在籍児童数88名）

## せいらの学び舎

11月号2 令和5年11月14日 文責 校長 江頭 幸子

学校目標  
笑顔で元気な  
大川内っ子

# 4年ぶりの大川内大運動会大成功！

## 大会スローガン『～限界突破～見せつけろ！大川内の団結力～』

応援団長による力が入った選手宣誓、児童会からのスローガン発表、「好きです大川内」の曲に合わせた準備運動。4年ぶりの合同運動会を感動的なものにしようという子どもたちの意気込みを、開会式から感じてもらったのではないのでしょうか。大川内の皆様の団結力と一人一人の真剣な顔と元気な笑顔が輝いた素晴らしい運動会だったと思います。

この2カ月間、子どもたちは本当によく頑張りました。特に6年生は、応援合戦がうまくいくようにと、毎日昼休みも練習をしていました。下級生をまとめるのは、とても大変だったと思いますが、「自分から」声を出し、「自分から」行動し、この運動会が感動的なものになるようにと、リーダーシップを発揮してくれました。1日1日成長していく6年生の姿に頼もしさを感じました。

子どもたちは、この運動会を通して、最後まであきらめないこと、努力すること、我慢すること、みんなと気持ちを合わせること等とても大切なことを学んでくれたと思います。学んだこと、できるようになったことは、これからの生活に必ず生かしてほしいと思います。

また、大人の方が一生懸命競技に取り組まれている姿や楽しんでおられる姿を近くで見て、子どもたちも大いに刺激を受け、更にやる気が出て頑張ることができたと思います。子どもたちの出番を温かく見守り、励まし、勇気づけていただけたことに心から感謝いたします。

これからも地域や保護者の皆様に感動をお届けできるように、全職員一丸となって「笑顔で元気な大川内っ子」を育てていきます。今後とも、ご支援ご協力よろしく願いいたします。



### 【解団式の言葉 赤組団長 山口幸穂さん】

私は団長になり、初めは不安だったけど、結団式の時に5、6年生が考えた応援の振り付けを1～4年生がしっかりまねしてくれて、「団長になってよかった」「がんばろう」と思いました。だんだん練習していくうちに赤組全員が声を出してくれて安心しました。私は、人をほめることが苦手だけれど、団長になり、1～5年生をほめることが多くなりました。赤組全員が運動会までしっかりついてきてくれたおかげで総合優勝できてうれしかったです。本当にありがとうございました。

### 【解団式の言葉 白組団長 徳永りこさん】

私は初めての団長で、みんなが声を出してくれるかが心配でした。結団式の日にぜんぜん声が出ていなくて、本当に心配しました。でも、練習を重ねていくうちに声が大きくなっていき、楽しくなっていました。赤組に負けにくいくらいの声も出てきて、これはいけると思えるようになりました。運動会本番は、いつもどおりにできていてやりきった気持ちでいっぱいでした。みなさんのおかげで応援優勝できていい思い出になりました。応援優勝できたのは、おこられても一生懸命がんばってくれた1～5年生のおかげです。ほんとうにありがとうございました。

## 伊万里市子ども話し方大会

1月3日、伊万里市民図書館ホールで伊万里市子ども会連合会主催の話し方大会がありました。本校からも6年の小栗孝太さんが出場し、「社会福祉協議会賞」を受賞しました。「心のよりどころ」という演題で、おばあちゃんへの思いを話してくれました。大勢の前で発表するのはとても緊張したと思いますが、最後まで感情豊かに堂々と話すことができ素晴らしいかったです。ご指導いただいた子どもクラブの山口美奈子様、福島ゆかり様、ありがとうございました。



## 4年生が「おくんち学習会」

伊万里くんち保存会「秋鼓会」の方をお呼びして、4年生が「伊万里トンテントン祭り」の歴史や概要について学習しました。「なぜけんかをするのか」「川に落とすのはなぜか」など子どもたちの純粋な疑問にも分かりやすく教えてくださいました。最後には、実際にみこしを担ぐ体験もさせていただき、楽しく学習ができました。ふるさと学習がとても充実しています。



## 田んぼの学校～5年生が脱穀体験～

田んぼの学校の江向信夫様、野口勝美様、副島博司様にご支援いただき、5年生が脱穀体験をしました。脱穀の機械化がどのように進んでいったかについて詳しく説明していただき、体験を通して学習を深めることができました。また、米作りの様々な体験において地域の方々とかかわる楽しさも感じる事ができています。学びの多い体験学習に感謝です。残るは、餅つきとしめ縄づくりです。よろしくお願いします。

